

## 新しいパソコンへの移行手順

### 【ご用意いただくもの】

- ・ Egg の製品パッケージ(インストール CD-ROM、インストールガイド)
- ・ Egg 最新版へのアップデートプログラム

Egg 製品パッケージのインストール CD-ROM よりインストールされる初期バージョンのプログラムでは Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 で不具合が発生するため、最新版（バージョン 3.31 以降）へのバージョンアップが必要です。

Egg 最新版へのアップデートプログラムはインターネット上の Egg 会員専用ページよりダウンロードしていただく必要があります。

#### <会員サポートをご加入中のお客様>

登録／更新時に発行しておりますユーザーID とパスワードで Egg 会員専用ページへログインしてダウンロードを行ってください。

Egg 会員専用ページ URL

<http://www.kihara-lib.co.jp/egg/member/index.html>

#### <会員サポートに未加入または期限切れのお客様>

会員サポートへのご加入をお願いいたします。

### 【基本的な流れ】

1. 新しいパソコンに Egg を新規インストールします。
2. Egg を最新版にバージョンアップします。
3. データベースのファイルを新しいパソコンにコピーします。

### 【注意】

現在のパソコンと新しいパソコンで登録や貸出・返却などの運用を平行して行わないでください。

2つのデータベースに別々に行われた変更を統合することはできません。

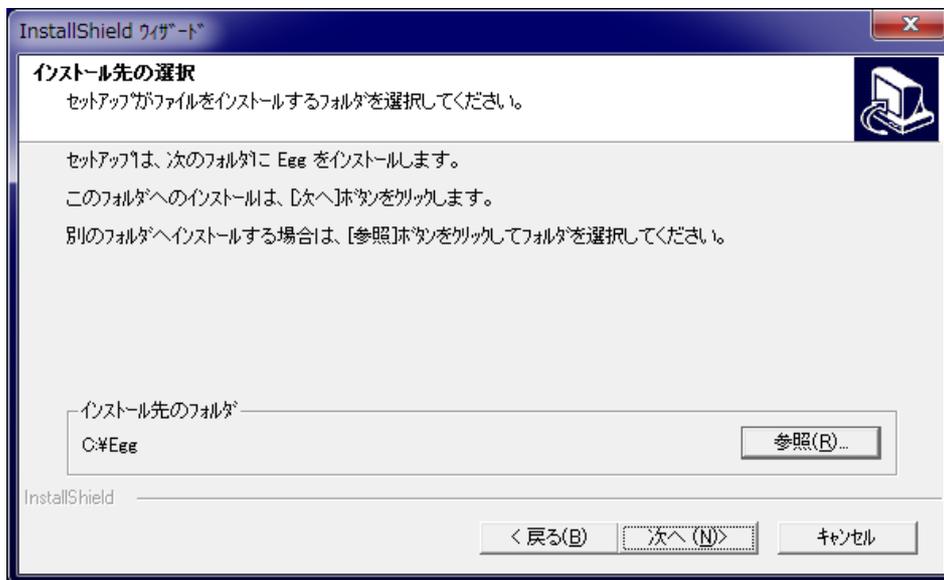
複数台のパソコンを同時に入れ替えるときはネットワーク設定などの時間がかかる場合がありますので、新しいパソコンで問題なく動作することが確認できた後に運用を切り替えてください。

## 【更手順】

### 1 新しいパソコンに Egg を管理用として新規インストールする

※ Windows Vista 以降でご利用の場合はインストール先フォルダを「C:¥Egg」に変更してください。

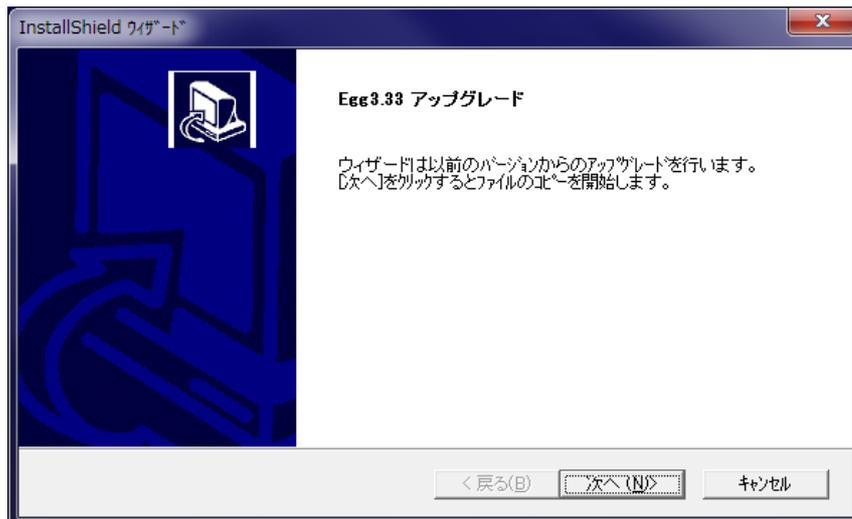
- ① Egg のインストール CD を新しいパソコンへ挿入しインストールを行います。
- ② 「インストール先の選択」画面が表示されたら、「インストール先のフォルダ」の[参照] ボタンを押します。「フォルダの選択」ダイアログが表示されるので、パスの欄に「C:¥Egg」と入力して OK を押して閉じます。



- ③ インストールを完了させます。

### 2 Egg を最新版にバージョンアップする。

- ① 新しいパソコンで会員ページよりダウンロードしたアップデートプログラム (Egg3Upd.exe) を実行します。
- ② InstallShield ウィザードが起動し、「Egg3.xx アップグレード」のページが表示されるので、[次へ]ボタンを押すとインストールが開始されます。



- ③ 「InstallShield ウィザードの完了」のページが表示されたら、[完了]ボタンをおしてウィザードを終了します。

### 3 データベースのファイルを新しいパソコンにコピーする。

以前のパソコンや USB フラッシュメモリなどのバックアップ用メディアよりデータベースファイル「Yellow3.mdb」を新しいパソコンの「C:¥Egg¥DB」フォルダーにコピーします。「C:¥Egg¥DB」にはインストール直後の空のデータベースファイルがありますので、上書きしてください。

- ※ バックアップやコピーは、他のパソコンで動かしているものも含めて、Egg のアプリケーションを全て閉じた状態で行ってください。  
DB フォルダ内に「Yellow3.ldb」というファイルがある時は Egg のアプリケーションがデータベースを使用中です。

#### <バックアップしたファイルを使用する場合>

Egg でバックアップを行った際に、設定によってはファイル名に曜日や日付が付加されます。

(例) Yellow3\_Fri.mdb    Yellow3\_20140226.mdb

新しいパソコンへコピーするときは、一番新しいファイルを「Yellow3.mdb」に名前を変更してコピーしてください。

#### <以前のパソコンから直接データベースをコピーする場合>

Egg のインストールフォルダ (C:¥Egg もしくは C:¥Program Files¥MML¥Egg) の DB フォルダにある「Yellow3.mdb」をコピーします。

ファイルのコピーは Egg のプログラムを動かしていない状態で行ってください。

データベースのコピーが完了したら、Egg を起動してデータが正しく移行されているかご確認ください。  
(図書・利用者データの件数、直前の登録や貸出が反映されているかなど)

## TOOLi、NDL サーチをご利用の場合

TOOLi や NDL サーチをご利用の場合、新しいパソコンに MSXML4.0 (Microsoft XML Core Services) がインストールされていないと、データベースのコピー移行後に受入を開くと Egg が異常終了してしまいます。

一旦環境設定を設定を開き、蔵書管理タブにある「TOOLi/TOOLi-S のパッケージ連携を使用する」、「国立国会図書館サーチを使用する」のチェックを一旦オフにした後オンに戻し、使用環境チェックを行ってください。



「使用するには MSXML4 が必要です。」とメッセージが表示されときは、下記のサイトより MSXML4.0 をダウンロード・インストールを行ってください。

MSXML4.0 ダウンロードページ

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=19662>

## ネットワークをご利用の場合

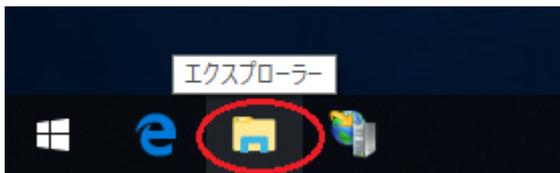
- ・ カウンター用パソコンでは、1. 新しいパソコンに Egg を新規インストール、2. Egg を最新版にバージョンアップ のみを実行します。
- ・ 新しいパソコンでネットワーク共有の設定が必要になります。

## Windows 10 の April 2018 Update (バージョン 1803) 以降で Egg3 を使用する場合

Windows 10 April 2018 Update (バージョン 1803) 以降で、Egg3 を使用した場合、オフィスメニューへ切り替えると、そのままアプリケーションが終了してしまう問題が確認されております。

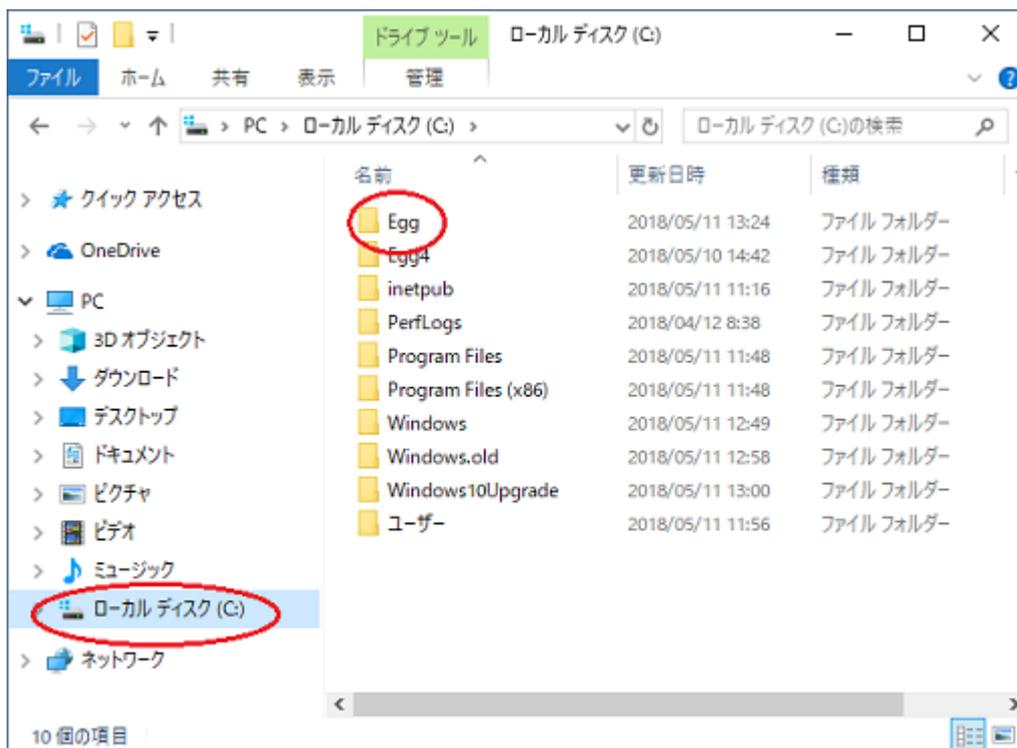
下記の方法で回避していただきますようお願いいたします。

1. Windows 10 のタスクバーよりエクスプローラーを開きます。

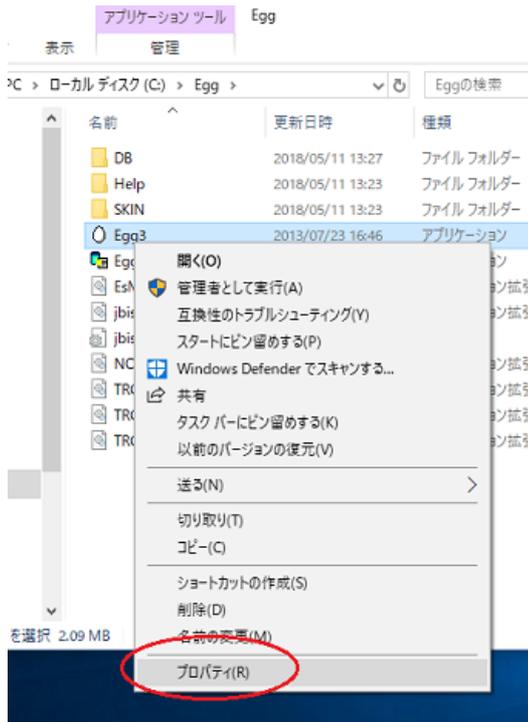


2. エクスプローラーが開いたら、左側メニューで[PC]の [ローカルディスク(C:)]を選択します。

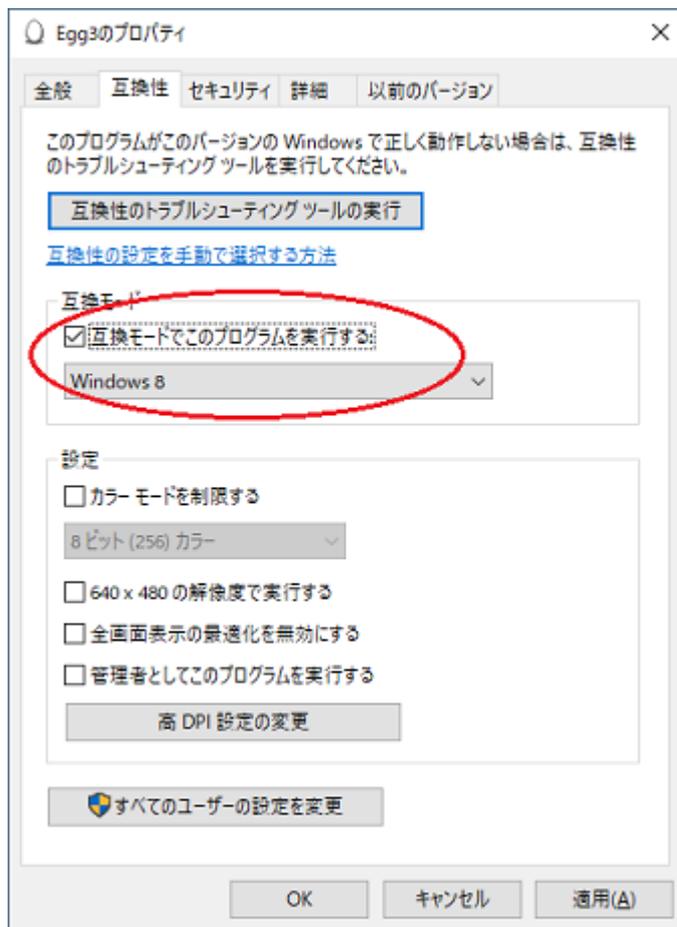
※ 「ローカルディスク(C:)」ではなく「Windows(C:)」の場合もあります。「(C:)」といった項目を選択してください。



3. 右側に[ローカルディスク(C:)]の内容が表示されるので、「Egg」フォルダをダブルクリックします。
4. 「Egg」フォルダの内容が表示されますので、「Egg3」アプリケーションファイルを右クリックし、表示されたメニューより[プロパティ]をクリックします。



「Egg3 のプロパティ」が表示されますので、「互換性」タブを選択します。



5. 「互換モードでこのプログラムを実行する」のチェックをオンにし、[OK]を押してウィンドウを閉じます。
6. エクスプローラーを閉じます。